

郷土の「水の偉人」 図書を小学校に寄贈

小松電機産業など

治水に貢献した全国各地
の先人を「水の偉人」とし
て顕彰している小松電機産

業（松江市乃木福富町）と
同社の人間自然科学研究所
は8日、地域を水害から守
った郷土の偉人に関する図
書を、同市鹿島町の佐太小
に寄贈した。

贈られたのは、江戸時代

に水害対策で宍道湖と日本
海をつなぐ佐陀川を開削し
た清原太兵衛ら、島根県内
で地域のために尽力した3
人に関する漫画や児童書、
小説など。いずれも同研究
所が以前、発行した。佐陀
川のそばに位置する同校が
児童に伝えるための資料を
探していたところ、同社が



小松会長兼社長（右）から
贈られた目録を手にする
小山校長

図書の寄贈を申し出た。

同社で寄贈式があり、小
松昭夫会長兼社長から目録
を受け取った小山美子校長
は「地域のために行動した
先人の思いを引き継ぎ、将
来を担う子どもたちを育て
たい」と述べた。

併せて、水の偉人顕彰事
業の創成期を支えた、いず
れも同市内の佐々木武男さ
んと交易場修さんに感謝状
が贈られた。